

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5 年 3 月 24 日

事業所名 サポートキッズうけんのいえ 保護者等数(児童数) 6 回収数 6 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	1			★指定基準のスペースは確保し、より良い活動ができるよう配慮しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	6				★お便りで等でより分かりやすくお知らせしていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2		よく分からない	★玄関の段差箇所にスロープや手すりなどの設置も検討していきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	6				★本人やご家族のニーズを汲み取り、相互理解に努めながら個別支援計画を作成を行っていきます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	6				★職員で知恵を出し合ったりや研修等で学んだりしたことをプログラムに落とし込んでいきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	2		コロナ禍のため 難しいと思う	★系列の事業所とは交流を設けています。コロナが終息した際には、近くの事業所、地域交流を図っていきます。
保護者への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6				★送迎の際の情報伝達や日々の連絡帳などを用いて、ご家庭・事業所間でお子さまの様子や活動内容等、共通理解を持てるよう努めています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6				★連絡帳や送迎、話し合い等の際に取り組んでいます。また今後はline等を通して気軽に相談して頂けるよう取り組んでいきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	3	1	コロナ禍のため 難しいと思う	★コロナ禍という現状もあり中々父母会の開催を取り組めない状況ではありますが親子活動を今年から行っているためその際保護者だけで集まって懇談会を今後行っていきたいと思っています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1			★苦情があった際には、迅速に対応いたします。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6				★送迎や連絡帳にて知らせるよう努めています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6				★今後もタイムラインやブログ等で子どもたちの様子を随時発信していきたいと思えます。また、毎月お配りするうけんのいえ便り等でも活動や行事予定等情報発信しております。
	14 個人情報に十分注意しているか	6				★個人情報の取り扱いは今後も十分に注意していきます。
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	1			★その都度お手紙を出して発信していますが、今後はBCPを活用して知らせていきたいと思っています。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6				★年2回以上の避難訓練を実施しています。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	6				★今後も子どもたちが楽しく通所できる環境を提供していきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	6				★今後も子どもたちとともに学び、遊び、安心して楽しく通うことができるよう、職員一同労力を惜しまずに努めていきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。